

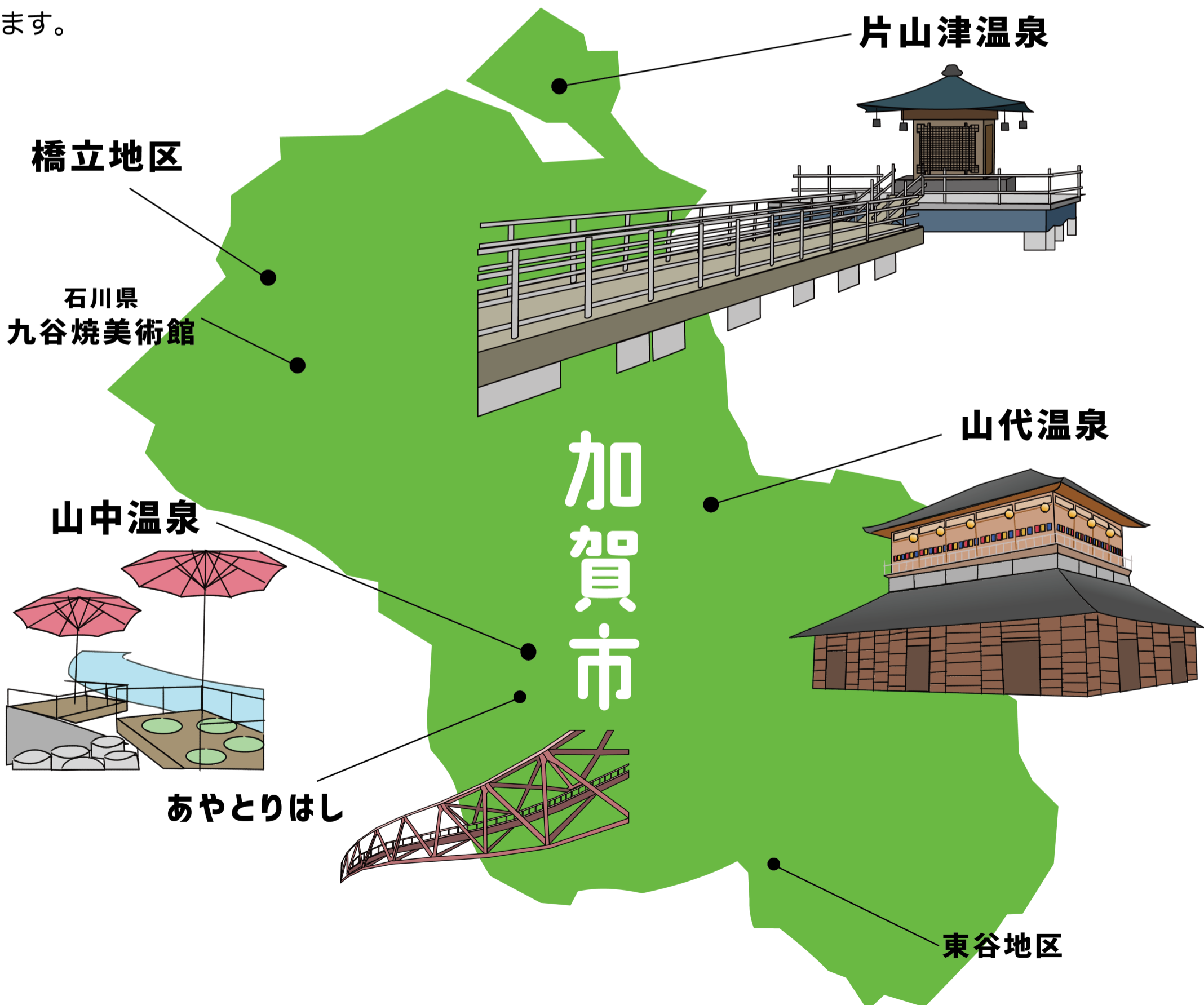
五感で 加賀深訪

山下プロジェクト 2024

概要

石川県金沢市は観光地として有名ですが、石川県や北陸には他にも魅力的な場所がたくさんあります。私たち自身も5月に加賀市に行き、タイプの異なる温泉や九谷焼の絵付などを体験して、その魅力を知りました。

そこで、繰り返した長期に加賀市を訪れる人々（関係人口）を増やすために、視覚、聴覚、味覚、嗅覚、触覚の五感を使って、加賀市の歴史や自然などの魅力を伝えたいと思います。東京や神奈川の若者（20代）とその親世代（50代）をターゲットにして、五感を通して加賀市の魅力を感じられる展示会を行います。さらに、その成果を電子書籍にまとめることも検討しています。



山下プロジェクト 2024

目的と背景

企画当初

高校時代にできなかった旅行を楽しみ、かつ過疎化が進む地域の活性化を支援したいという思いから、起案当初は、石川県奥能登地方を候補としていました。

奥能登断念

しかし、1月に能登半島地震が起こり、現地を訪問したり支援活動を行うことが難しい状況となり、奥能登をフィールドとすることを断念しました。

事前調査

石川県には奥能登地方以外にも魅力がありながら過疎化が進んでいる地域が多いことから、金沢以外で歴史の深い街を調査しました。

フィールド調査

5月に金沢市、加賀市を訪れフィールド調査を行いました。温泉や伝統工芸があるだけでなく、自然が豊かで空気が美味しい街だと知りました。

事後調査

フィールド調査の結果、加賀市の課題に気づきました！

- ・ITの導入や移住者対策にも積極的だが人口が年々減少中
- ・金沢ほど知名度がないため、豊かな観光資源がありながら、まだ十分に知られていない

私たちがやること

五感で加賀を感じ展

山下プロジェクトでは、加賀市の魅力を五感を通して伝える展示会を行い、離れた地域から多くの観光客が加賀市を訪れてもらう活動をすることにしました。また、展示会の成果を電子書籍にまとめて、多くの人に広めることも考えています。

ターゲット

- ・金沢には行ったことがあるけれど、加賀市に行ったことがない人
- ・20代と50代（親子で旅行をしてほしい）
- ・東京・神奈川県近郊の人
- ・ありきたりな旅行はしたくない人

目指すこと

私たちにとって移住はあまり現実的でないことから、観光を通して加賀市に長く興味を持ってもらう人々（加賀市の関係人口）を増やすことを目的としています。

五感を使った展示会とは？

なぜ五感を使った展示会？

1. 観光マップや雑誌などの定番な情報よりも、もっと深く加賀を知ってもらうため
2. 五感で加賀市を擬似体験し、魅力を感じてもらうことで足を運んで欲しい
3. 五感を刺激することで記憶の定着をより強固にする

例えばこんなことを展示する予定です。

視覚

加賀大観音の大きさを自分の体の大きさと比較できるコーナーを設けます。

聴覚

加賀市の方言や謡、お祭り、自然、暮らしの音などを聞いてもらいます。ただ聞くだけでなくずっと心に残る音を提供します。

嗅覚

加賀温泉の匂いや現地の森林の香り、九谷焼の土の香りなどを再現した香り体験コーナーを設けます。

味覚

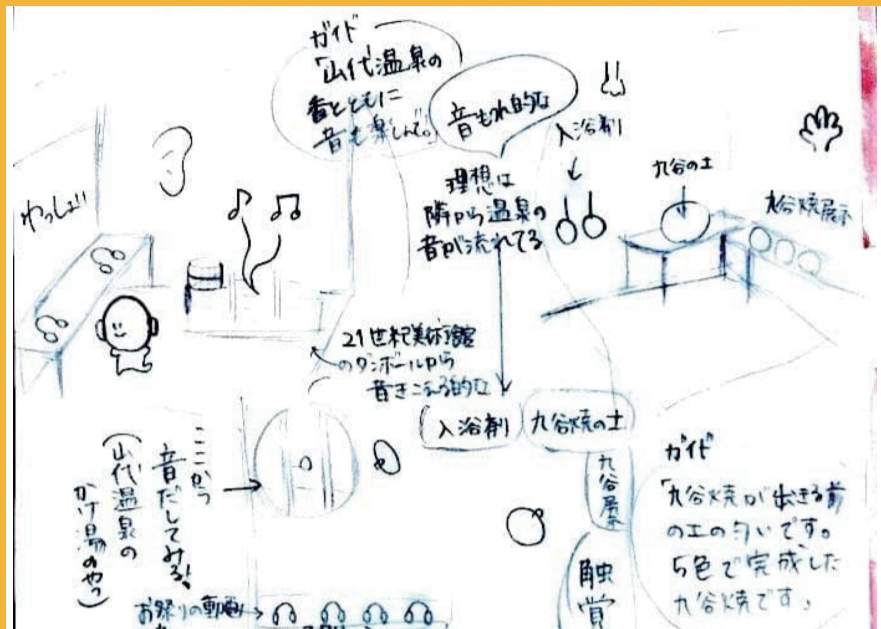
加賀市の地元野菜や和菓子を取り寄せ、試食コーナーを設けます。また、加賀市の特産品を使った料理のデモンストレーションを行います。

触覚

加賀市の伝統工芸品（加賀友禅・加賀彩傘・九谷焼など）や砂浜の温かさ、温泉の温度などを実際に触れてもらいます。

想定される成果物

五感で加賀を感じ展(展示会)



加賀市の魅力を五感を通して伝える展示会を行い、離れた地域から多くの観光客が加賀市を訪れてもらう活動を行います。予定では11月ごろを想定しています。

電子書籍の発行



展示会のプロダクトや展示会の成果などを電子書籍にまとめて、多くの人に広めることを考えています。

年間スケジュール

4月

・事前調査

5月

・第一回フィールド調査
(金沢・加賀)

6月

・テーマ決定
・sns 運用開始

7月

・プロトタイプ制作
・活動まとめ
・外部交渉(展示会)

8月

・オンラインインタビュー
(加賀市の人)
・外部交渉
(加賀市の人)

9月

・第二回フィールド調査
(加賀)

10月

・制作期間
・プレ展示会

11月

・展示会開催
・電子書籍

12月

・成果物発表

1月

・動画
・報告書